

あの光をまとめて舞台の上で立っているのはなんでしょう。いろんな形でのアプローチはあるとは思いますが、私はマイムで生きたいと思います。

ある踊り手の方が70%のテクニックと30%のイメージでマイムをしていたのですが、あるときから30%のテクニック、70%のイメージで踊っているとの話は聞いた事があります。

木そのものになるというのもあるとは思いますが木そのものを演じるのも好きです。その演じた木がなんかしちゃうのも好きです。



ちっちゃい振動とおっきい振動。ちっちゃくなるのとおっきくなるのそのはざまの位置が舞台。

妖怪や物語に出てくるもの、動物になるのが好きです。そしてそのものが語る。

空間の中に絵を描くのも好きですが、空間に物語や話を書いていくのも好きです。



ただ立っているだけ。あの光はなんだろう。あのスッと動く瞬間。弓道の矢が放たれるのと似ている。